

| | | | |
|----------|--|-----|---|
| 科目 | 英語 (English) | | |
| 担当教員 | 田口 純子 教授 | | |
| 対象学年等 | 電子工学科・2年・通年・必修・4単位 (学修単位I) | | |
| 学習・教育目標 | B3(80%) D2(20%) | | |
| 授業の概要と方針 | 1年で学習した内容を確実にしたうえで、さらに4技能のバランスにも配慮しながら、2年次として必要な英語力を総合的に身につける。演習科目でもあるので、予習(テキストの下読みと語彙を辞書で確認)と復習(授業内容の確認)を必ず行い、また授業に積極的に参加し、発言することが期待されている。 | | |
| | 到達目標 | 達成度 | 到達目標毎の評価方法と基準 |
| 1 | 【B3】 英語の発音記号が正しく読める。 | | 英語の発音記号が指示する単語が読み取れるかを、中間・定期試験および演習で評価する。 |
| 2 | 【B3】 2年次レベルの語彙を習得する。 | | 2年次レベルの語彙を習得できているかを、中間・定期試験および演習で評価する。 |
| 3 | 【B3】 2年次レベルの文法項目を習得する。 | | 2年次レベルの文法項目を理解しているかを、中間・定期試験および演習で評価する。 |
| 4 | 【B3】 2年次レベルの英語長文を正しく解釈できる。 | | 2年次レベルの英語長文を正しく解釈できるかを、中間・定期試験および演習で評価する。 |
| 5 | 【D2】 英文を通して、外国の人々の文化、生活様式、物の見方が理解できる。 | | 外国の諸事情について、知識が豊かになったかを中間・定期試験および演習で評価する。 |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 総合評価 | 成績は、試験70%、演習30%として評価する。100点満点で60点以上を合格とする。 | | |
| テキスト | 「Vivid English Course II」：南村俊夫ほか11名著（第一学習社） | | |
| 参考書 | 「@WILL総合英語改訂版」：和田吉剛著（美誠社） 「やさしい英語の発音」：原岡笙子著（語研） 「絵でわかる前置詞の使い方」：久保清子著（明日香出版社） 「教養としての英語の諺」：三浦謙編著（南雲堂） | | |
| 関連科目 | 本科目は、1年次英語及び、3年次英語、英語演習に関連する。 | | |
| 履修上の注意事項 | 電子辞書または英和辞典を持参すること。 | | |

授業計画 1 (英語)

| 週 | テーマ | 内容(目標, 準備など) |
|----|---|---|
| 1 | A Third Gold Medal as a Mother(1) | 「柔ちゃん」こと谷亮子選手の前人未だの挑戦。不定詞(結果を表す副詞用法), 倒置, 付帯状況(with-句) |
| 2 | A Third Gold Medal as a Mother(2) | 第1週と同じ。 |
| 3 | A Third Gold Medal as a Mother(3) | 第1週と同じ。 |
| 4 | A Third Gold Medal as a Mother(4) | 第1週と同じ。 |
| 5 | 1000 Winds and 1000 Cellos(1) | 阪神・淡路大震災復興支援チャリティー「1000人のチェロ・コンサート」が奏でた未来。受け身(完了形), seem to~, It seems that ... |
| 6 | 1000 Winds and 1000 Cellos(2) | 第5週と同じ。 |
| 7 | 1000 Winds and 1000 Cellos(3) | 第5週と同じ。 |
| 8 | 中間試験 | これまでの学習内容の理解を問う。 |
| 9 | Saving Native Tongues(1) | 中間試験の解答と解説。言語の消滅が意味すること。S+V(be-動詞)+C(that-節), 関係代名詞と前置詞, 受け身(進行形) |
| 10 | Saving Native Tongues(2) | S+V(be-動詞)+C(that-節), 関係代名詞と前置詞, 受け身(進行形) |
| 11 | Saving Native Tongues(3) | 第10週と同じ。 |
| 12 | Looking for New Adventures(1) | 海洋冒険家, 堀江謙一さんの限りない夢とチャレンジ精神。関係代名詞(非制限用法), 部分否定 |
| 13 | Looking for New Adventures(2) | 第12週と同じ。 |
| 14 | Looking for New Adventures(3) | 第12週と同じ。 |
| 15 | Ouch! Slap!(1) | 蚊の生態とその意外な事実。関係副詞(非制限用法), 仮定法過去, 助動詞+完了形 |
| 16 | Ouch! Slap!(2) | 前期定期試験の解答と解説。第15週と同じ。 |
| 17 | Ouch! Slap!(3) | 第15週と同じ。 |
| 18 | Selling a Product(1) | 広告が私たちに与える影響。分詞構文, 文全体を修飾する不定詞, 文全体を修飾する副詞 |
| 19 | Selling a Product(2) | 第18週と同じ。 |
| 20 | Selling a Product(3) | 第18週と同じ。 |
| 21 | The Continents Move!(1) | ウェグナーの「大陸移動説」。仮定法過去完了, as if+仮定法(過去・過去完了) |
| 22 | The Continents Move!(2) | 第21週と同じ。 |
| 23 | 中間試験 | これまでの学習内容の理解を問う。 |
| 24 | The Continents Move!(3) | 中間試験の解答と解説。第21週と同じ。 |
| 25 | The Humanism of Kurosawa Akira(1) | 「世界映画界の巨匠」黒澤明監督が映画を通して訴えたもの。S+V+O(it)+C+不定詞, if-節のない仮定法(過去・過去完了), have+O+過去分詞 |
| 26 | The Humanism of Kurosawa Akira(2) | 第25週と同じ。 |
| 27 | The Humanism of Kurosawa Akira(3) | 第25週と同じ。 |
| 28 | The Beginning of the Thirsry Century(1) | 水がなくなる日。S+V+O(it)+C+that-節, be+to-不定詞 |
| 29 | The Beginning of the Thirsry Century(2) | 第28週と同じ。 |
| 30 | The Beginning of the Thirsry Century(3) | 第28週と同じ。 |
| 備考 | 前期, 後期ともに中間試験および定期試験を実施する。 | |